

令和7年度 授業改善推進プラン 図画工作科

観点別			
学年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
1年	・身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れるとともに、手や全体の感覚などを働かせ、表し方などを工夫して、創造的に表したりすることができるようとする。	・身近な自然物や人工の材料の形や色、触った感じなどを基に、楽しく発想や構想をしたり、自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようとする。	・楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。
2年	・身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れるとともに、手や全体の感覚などを働かせ、表し方などを工夫して、創造的に表したりすることができるようとする。	・身近な自然物や人工の材料の形や色、触った感じなどを基に、楽しく発想や構想をしたり、自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようとする。	・楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。
3年	・材料や用具を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して、創造的に表したりすることができるようとする。	・身近な材料や場所などの形や色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に自分のイメージをもち、豊かに発想や構想をしたり、自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようとする。	・すすんで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
4年	・材料や用具を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して、創造的に表したりすることができるようとする。	・身近な材料や場所などの形や色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に自分のイメージをもち、豊かに発想や構想をしたり、自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようとする。	・すすんで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
5年	・活動や表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前の学年までの材料や用具などについての経験や技能を総合的に生かしたり、創造的に表したりすることができるようとする。	・材料や場所、空間などの特徴を基に、構成の美しさなどの感じ、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさ、用途などを考えながら、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようとする。	・主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
6年	・活動や表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前の学年までの材料や用具などについての経験や技能を総合的に生かしたり、創造的に表したりすることができるようとする。	・材料や場所、空間などの特徴を基に、構成の美しさなどの感じ、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさ、用途などを考えながら、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようとする。	・主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。